TDSE、ゴンドラと NetBase 販売パートナー契約を締結 ~日本市場での販売網を強化~

TDSE 株式会社 (東京都新宿区、代表取締役社長: 東垣直樹、証券コード: 7046) は、株式会社ゴンドラ(東京都中央区、代表取締役社長: 古江恵治、東証スタンダードパイプド HD グループ < 証券コード 3919 > 、以下「ゴンドラ」)と SNS マーケティング分野での協力的な関係を築くことを狙いとして、このたび AI 製品であるソーシャルアナリティクスツール「NetBase」の販売パートナーとして契約締結したことをお知らせします。

TDSE は、高度な AI 技術をコアバリューとするプロフェッショナル集団であり、AI 製品であるソーシャルアナリティクスツール「NetBase」を大企業から中堅企業、自治体に至るまで広い領域で数多く導入しております。

ゴンドラは、カスタマーエンゲージメントの向上を目指しながら、お客様のマーケティング課題に対し、「広告」と「CRM」を軸にビジネスの戦略設計から集客、Web サイト制作、さらには顧客との関係構築までを一気通貫でサポートすることを強みとしております。

このたび TDSE では、ゴンドラと、SNSマーケティング分野において企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) 実現にむけて協力的な関係を築くこととし、AI 製品「Netbase」の戦略パートナーとして販売代理店契約を結びました。

本提携によりソーシャルメディア分析やライセンス販売を推進していきますが、単に分析することに留まらず、ユーザー企業のカスタマーエンゲージメントの最大化を実現する取り組みを行って参ります。

なお、本件が業績に与える影響は軽微です。

以上

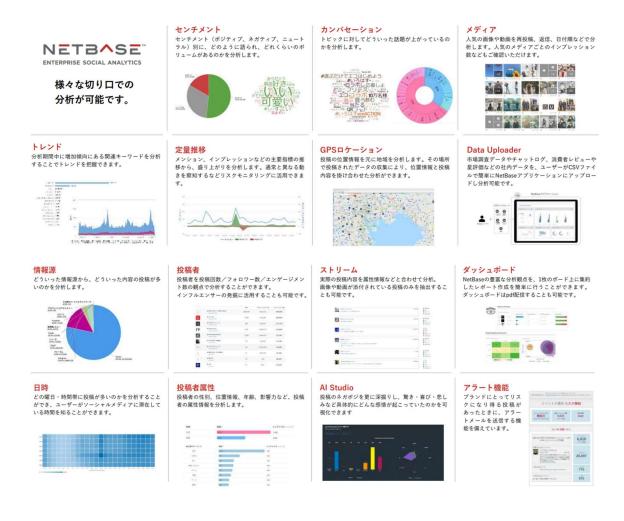
NetBase について

NetBase は、米国で生まれた膨大なSNSデータよりリアルタイムに分析できるソーシャルアナリティクスツールです。すでにグローバル企業では、世界的に著名なコカ・コーラ、ウォルマート、ラルフ・ローレン、SONY、BOSE、T-モバイル、メットライフなどが挙げられ、国内でも食料品、放送、自動車、流通業界大手企業において他社との差別化を図り、企業優位性を図っております。

NetBase の特徴は、

- ① 国内最大の対応メディア数(国内 10 万ドメイン、グローバル 3 億ドメイン以上)、
- ② 50 言語に対応した NLP (自然言語処理)、
- ③ 多彩な分析機能、
- ④ 充実なレポート機能など、

ソーシャルメディア分析に必要な機能を全て取り揃えています。高度な自然言語処理と 使い勝手の良い GUI を融合し、最適なソリューションをご提供します。



■本件に関する問い合わせ先

TDSE 株式会社

〒163-1427

東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階

E-mail: sales netbase@tdse.jp

24 時間受付 WEB: https://www.tdse.jp/

現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。